



骨髄異形成症候群（MDS）で闘病中の患者さんと介護者のご経験に関する調査の中断・再検討に関するご連絡

これまでご案内しておりました「骨髄異形成症候群（MDS）で闘病中の患者さんと介護者のご経験に関する調査」をいったん中断することになりましたことを御報せいたします。調査方法の設定等に課題が見つかり、想定していた調査期間内に日本の患者様および介護者様のお声を十分に集めることができませんでした。本調査にご協力いただいた方々には心より御礼申し上げます。また調査の結果に期待もっていたいただいた方々に、調査中断となりましたことお詫び申し上げます。

ただこの度はこのような運びとなりましたが、患者様およびご家族の方々のお声に関する調査は、医療現場だけでは捉えきれない当事者のご負担を把握し、医療を取り巻く環境整備を進めていく上で、非常に重要であると考えております。今回の課題をもとに、より患者様およびご家族のお声を把握できるよう調査を改善し、新たに調査を急ぎ検討して参りたいと考えております。引き続き、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

本調査は、製薬会社の依頼により独立した第三者調査機関であるCerner Enviza¹およびGlobal Perspectives²は、MDS Foundation³およびMDS Allianceのご協力を得てインタビュー調査を実施しておりました。MDS Foundationは、25年以上にわたりMDSとその関連疾患の分野で患者さんとそのご家族、医療従事者を支援している世界的な非営利団体です。

本件に関するお問い合わせは、MDS_PreferenceStudy@cernerenviza.com までご連絡ください。 日本語
で回答させていただきます。

1. Cerner Enviza は米国に拠点をもち医療調査会社
<https://www.cernerenviza.com/>
2. Global Perspectives は日本に拠点をもち医療調査会社
<http://www.globalperspectives.biz/about-us-1>
3. MDS Foundation は米国に拠点をもち MDS 患者支援の国際的な非営利団体
<https://www.mds-foundation.org/about-the-mds-foundation/>